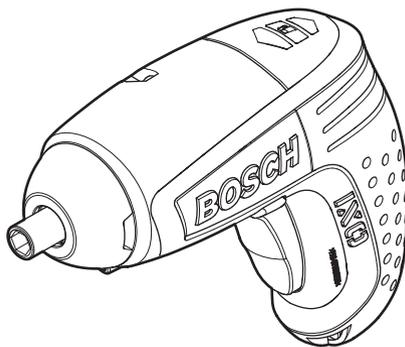


バッテリードライバー

IXO 4 型



最大ネジ締め能力
木ネジ：φ5mm×45mm

このたびは、弊社バッテリードライバーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
バッテリードライバーについての注意事項	11
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	13
●本製品について	
用途	15
各部の名称	15
仕様	16
標準付属品	16
●使い方	
バッテリーを準備する	17
作業前の準備をする	19
作業する	20
別売アクセサリーを使う	24
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	31
修理を依頼するときは	32
●お手入れと保管	
クリーニング	33
保管	33

ご安全上
の注意

のリサイクル
のために

つ本製
い品
てに

使
い
方

困ったときは

保
お
手
入
れ
と
管

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリードライバーには、当てはまらない項目も含まれています。



危険

ご安全
注意の

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

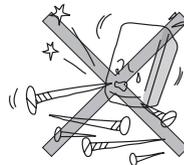


3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

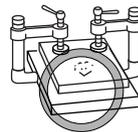
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

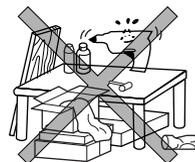
11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

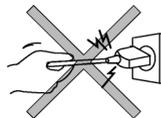


7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

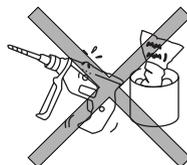
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリードライバーについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ドライバーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全
注上
意の

警告

1. 作業する個所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、事故の原因になります。
2. ドライバー本体を確実に保持して作業してください。
 - ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、先端工具や回転部に、手や顔などを近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
4. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。
 - ◆ 発煙・発火の原因になります。
5. 使用中にドライバーの調子が悪くなったり、異常音が生じたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはポッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

6. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具やドライバー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

7. 石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。

 注 意

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。

◆ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。

◆ 材料やドライバー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みバッテリー・工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】

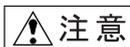


Li-ion

のリ
サイ
クル
にル

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電動工具を廃棄するときは、リチウムイオンバッテリーを取り出し（次ページ参照）、使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

使用済みバッテリーの取り外し



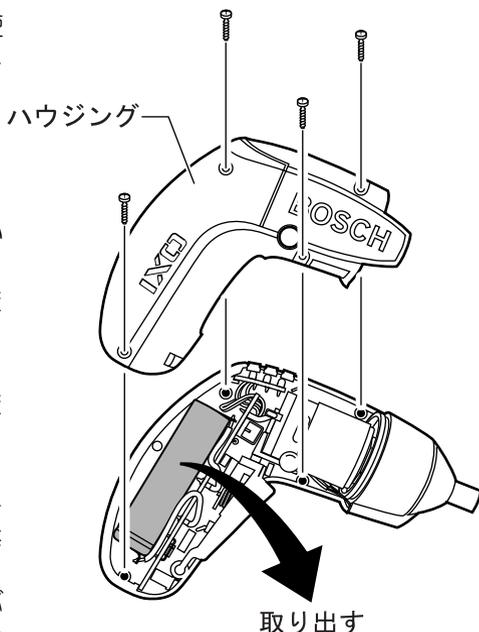
注意

- ◆ 電動工具を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。
- ◆ バッテリーを取り出す前に、本体が作動しないことを確認してください。
作動するときは、止まるまで「メインスイッチ⑦」を引き込み、バッテリーを使い切ってください。

のリ
サイク
れに

1. 市販のトルクスレンチを使って、本体ネジ4本を外します。
2. ハウジングを外します。
3. バッテリーに接続されているリード線2本（白と黒）をバッテリーから外します。
4. バッテリーを取り出します。

- ☞ 取り外したバッテリーは、分解しないでください。
- ☞ ショート防止のため、バッテリー端子に絶縁テープ（ビニールテープなど）を貼ってください。



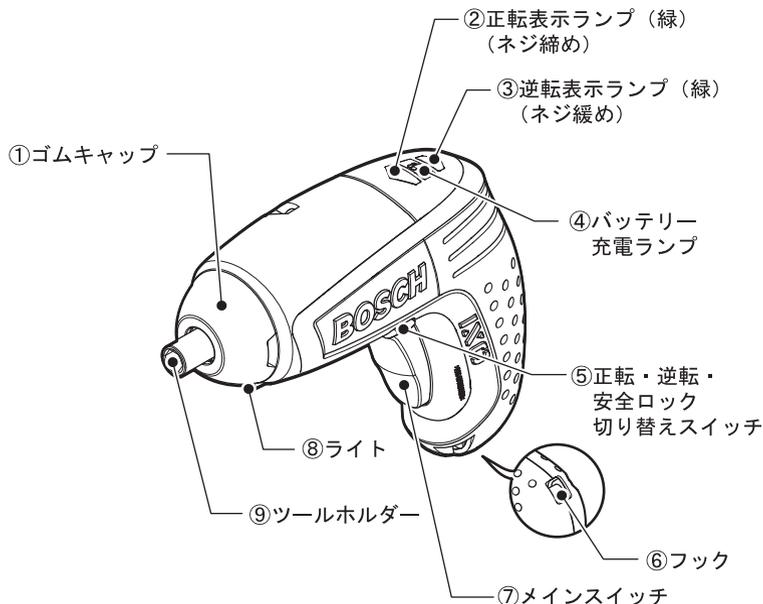
本製品について

用途

◆ ネジの締め・緩め（φ5mm×45mm 以下の木ネジ）

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY 用」製品です。業務で頻繁に使用される場合は当社「プロ用」バッテリードライバのご使用をお勧めします。

各部の名称



本
製
品
に
つ

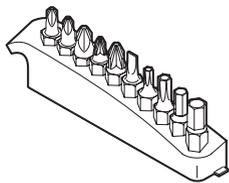
◆ このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕様

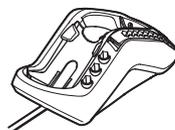
型番	IX04
定格電圧	DC 3.6 V
バッテリー容量	1.3 Ah
最大ネジ締め能力 (木ネジ)	$\phi 5 \text{ mm} \times 45 \text{ mm}$
無負荷回転数	180 min^{-1} (回転/分)
締め付けトルク (最大)	3.0 N・m
質量 (内蔵バッテリーを含む)	0.3 kg
使用ビット	6.35 mm (六角二面幅)
充電時間	約5時間 (空→フル充電)

本製品
について

標準付属品



ドライバービットセット



充電器

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑦」に指を掛けないように注意してください。

バッテリーを準備する

● 充電する



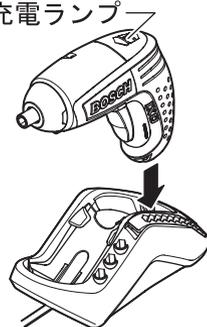
警告

- ◆ ドライバー本体破損防止のため、必ず付属の充電器を使って充電してください。
- ◆ ドライバー本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧機で充電器を使用しないでください。
- ◆ 本充電器で他社のバッテリーを充電しないでください。
- ◆ 本製品以外のバッテリーを充電しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。

使
い
方

1. 充電器の電源プラグを電源コンセント ④バッテリー充電ランプ

2. 充電器にドライバー本体を差し込みます。
充電中はバッテリー充電ランプ④が緑色に点灯しています。
充電が完了すると、バッテリー充電ランプ④が消灯します。



3. 充電が終わったら、充電器から本体を取り外し、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

- ☞ 充電中、ドライバー本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。
- ☞ 充電しないときは、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ☞ バッテリーが消耗すると、回路を保護するため、ドライバー本体が停止します。停止したら、バッテリーを充電してください。
- ☞ バッテリーを充電しても著しく使用時間が短い、またはバッテリーが充電できなくなったときが、本製品の買い替え時期となります。

※ 電池は約500回充放電可能ですが、実際の寿命は使用条件、保管条件により異なります。

作業前の準備をする

● 先端工具を取り付ける・取り外す



警告

- ◆ けがの発生を防ぐため、先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック（中間）の位置にし、「メインスイッチ⑦」に指が掛からないように注意してください。



注意

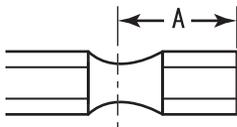
- ◆ 先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

☞ 「メインスイッチ⑦」を離し、作動していない状態のときにスピンドルがロックされます。この機構により、簡単で迅速かつ安全な先端工具の交換が可能です。

取り付け

1. 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック（中間）の位置にします。
(22ページ「安全ロック」参照)
2. ドライバービットを直接ツールホルダー⑨に差し込みます。

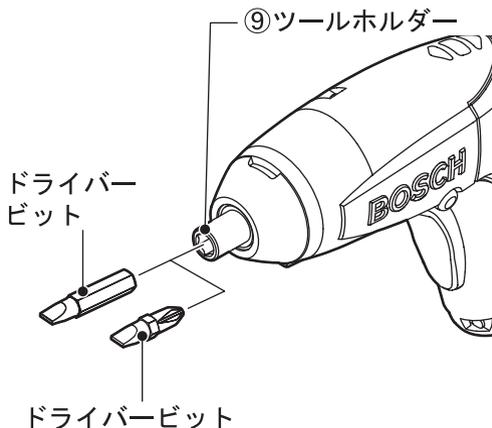
☞ ドライバービットは、 $A = 9\text{ mm}$ のものをお薦めします。
 $A = 9\text{ mm}$ 以上のドライバービットもお使いいただけますが、ビットが十分に保持されない可能性があります。



使
い
方

取り外し

1. 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック（中間）の位置にします。（22ページ「安全ロック」参照）
2. ツールホルダー⑨からドライバービットを引き抜きます。



使
い
方

作業する

- 1 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を切り替える

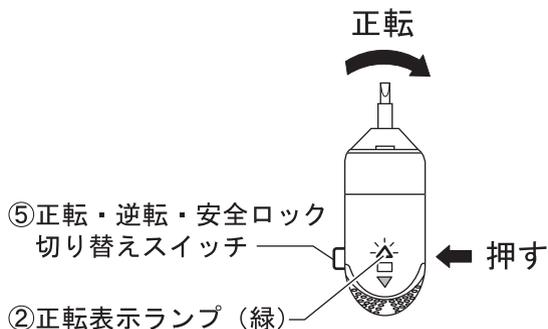


警告

- ◆ 本体の損傷を防ぐため、回転が止まった状態で、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を切り替えてください。「メインスイッチ⑦」を引き込んでいるとき、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」は切り替えられません。

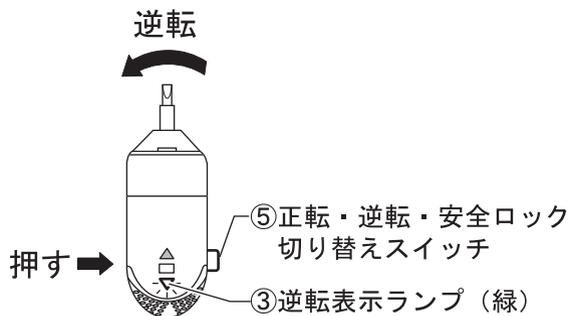
締め（正転）

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」の右側（本体を後ろから見て）を押し込みます。



緩め（逆転）

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」の左側（本体を後ろから見て）を押し込みます。



使
い
方

安全ロック

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を中間の位置にすると、安全ロックが働き、不意に「メインスイッチ⑦」が作動するのを防ぎます。

使用しないときは、必ずこの位置にしてください。

逆転 → ロック ← 正転

2 「メインスイッチ⑦」を操作する

1. ドライバービットをネジに当てます。

 緩め作業のときは、まず「メインスイッチ⑦」から指を離れた状態で本機を反時計回りに回し（次ページ「スピンドルロック」参照）、ネジが緩むことを確認してから「メインスイッチ⑦」を引き込んでください。

2. 「メインスイッチ⑦」を引き込みます。
スイッチをいっぱい引き込むとスピンドル（ツールホルダー⑨）が回転します。
ライト⑧が点灯します。

3. 止めるときは、「メインスイッチ⑦」から指を離します。
回転が停止します。
ライト⑧が消灯します。

 作業中、「メインスイッチ⑦」を引き込んででも回転が止まってしまう場合は、本機の能力の限界です。作業を中止してください。

バッテリー充電ランプ④

バッテリーの残量が約 30%以下になると、「メインスイッチ⑦」を引き込んだときに、バッテリー充電ランプ④が赤く点灯します。赤く点灯したら、充電してください。

スピンドルロック（手締め作業）

「メインスイッチ⑦」を離し、作動していない状態のときにツールホルダー⑨の回転がロックされます（スピンドルロック）。その状態で本機を時計回りに回すことにより、ネジ締め作業を手で行うことが可能です。最後の微調整等に有効です。

- ☞ 手締め作業のときは、必ず「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック（中間）の位置にしてください。安全ロックの位置にしないと、本体の故障につながる恐れがあります。
- ☞ 安全ロックをかけているときは「メインスイッチ⑦」を引き込まないでください。数秒間引き込み続けると本体の故障につながります。

別売アクセサリーを使う

掲載されている別売アクセサリーは、2010年4月現在のものです。



警告

- ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック（中間）の位置にし、「メインスイッチ⑦」に指が掛からないように注意してください。



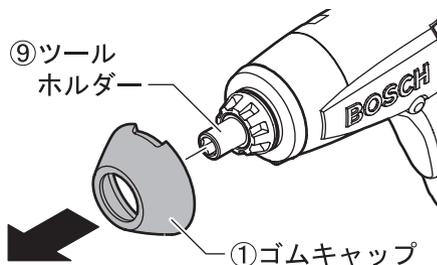
注意

- ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

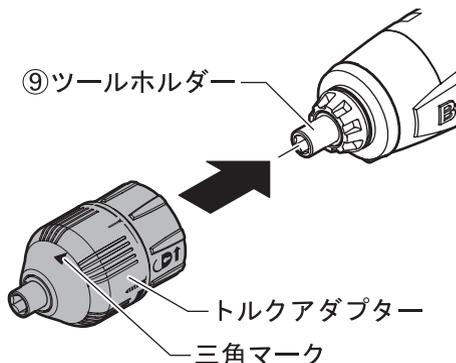
トルクアダプターを使う

取り付け

1. ゴムキャップ①をツールホルダー⑨の方向に引いて、取り外します。



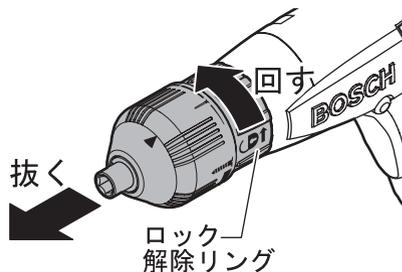
2. トルクアダプターを、三角マーク（△）が上になるようにツールホルダー⑨に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。



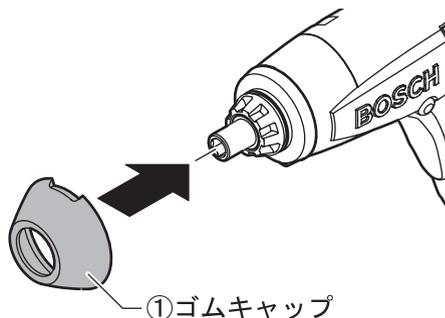
3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。
4. 確実に取り付けられたかどうか、トルクアダプターを引いて抜けないこと確認します。

取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、トルクアダプターを引き抜きます。



2. ゴムキャップ①を差し込んで、取り付けます。

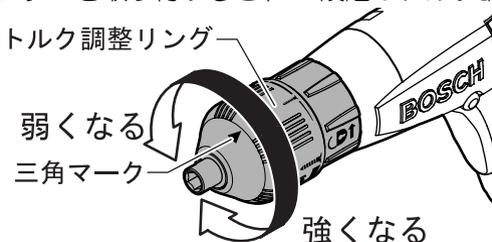


使
い
方

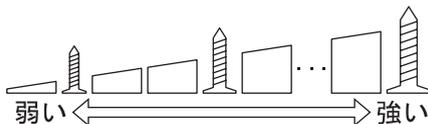
 先端工具の取り付け・取り外しは、19～20ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

トルク調整

トルクアダプターを取り付けると、10段階のトルク調整が可能です。



最適トルクになるように、トルク調整リングのダイヤルを三角マーク（△）に合わせて、調整します。



使 い 方

設定したトルクに達した時点で、自動的に作動を停止します。これにより、すべてのネジを均一なトルクで締め付けることができます。

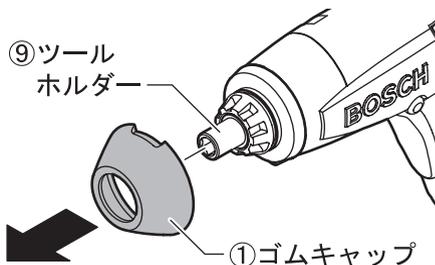
- ☞ 低トルクから徐々にトルクを上げて、最適なトルクを求めてください。
- ☞ 木ネジの連続作業などでは、最初の1本を締め込むときに、低いトルクから順に高くし、ネジが望みの深さまで締め込めたときのトルクにトルク調整リングを固定してください。
2本目以降のネジ締め作業が均一なトルクで行えます。
- ☞ ネジ径に応じた締め付けトルクに設定してください。強過ぎるとネジが切れたり、ネジ頭を傷めます。
- ☞ ダイヤルは、カチッと音がして止まったところで、使用してください。

● アングルアダプターを使う

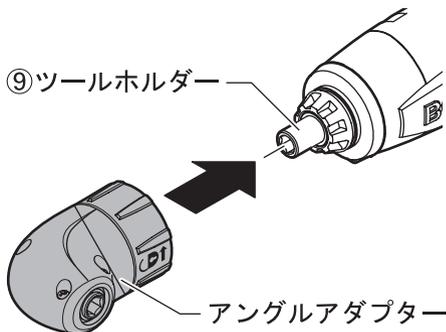
アングルアダプターを取り付けると、手の入りづらい場所での作業がしやすくなります。

取り付け

1. ゴムキャップ①をツールホルダー⑨の方向に引いて、取り外します。



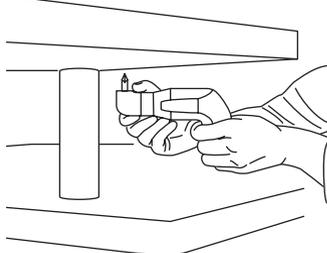
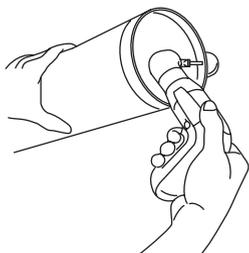
2. アングルアダプターを、作業しやすい位置に合わせてツールホルダー⑨に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。



3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。
4. 確実に取り付けられたかどうか、アングルアダプターを引いて抜けないことで確認します。

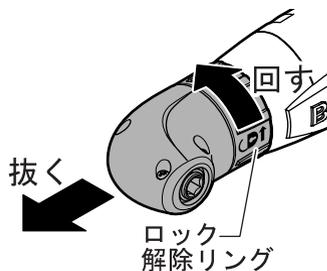
使
い
方

- ☞ アングルアダプターの向きを変えることで、作業がしやすくなります。
作業しやすい位置にヘッドの向きを調整してください。

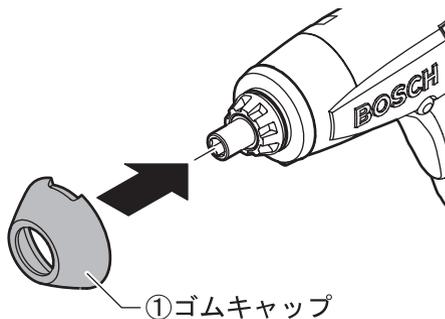


取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、アングルアダプターを引き抜きます。



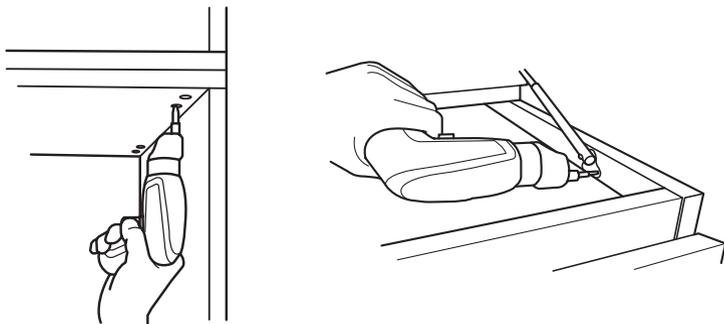
2. ゴムキャップ①を差し込んで、取り付けます。



- ☞ 先端工具の取り付け・取り外しは、19～20ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

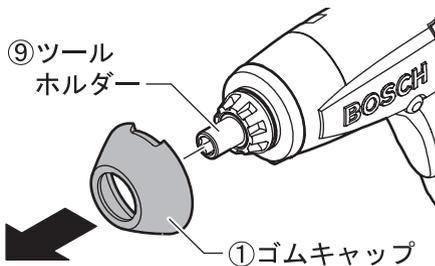
● スミヨセアダプターを使う

スミヨセアダプターを取り付けると、壁際でのネジ締めが可能になります。



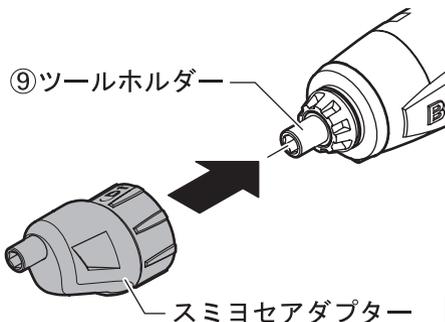
取り付け

1. ゴムキャップ①をツールホルダー⑨の方向に引いて、取り外します。



使
い
方

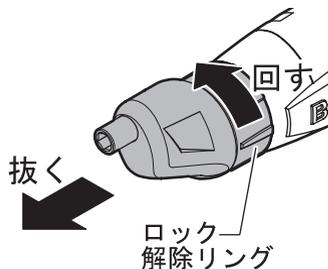
2. スミヨセアダプターを、作業しやすい位置に合わせてツールホルダー⑨に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。



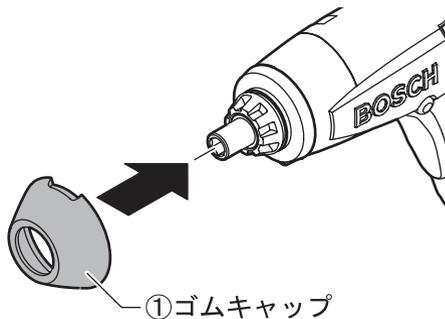
3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。
4. 確実に取り付けられたかどうか、スミヨセアダプターを引いて抜けないことで確認します。

取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、スミヨセアダプターを引き抜きます。



2. ゴムキャップ①を差し込んで、取り付けます。



 先端工具の取り付け・取り外しは、19～20ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ⑦」を引き込んで、回らない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
「メインスイッチ⑦」を引き込んで、ライト⑧が点灯しない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
「メインスイッチ⑦」が引き込めない	「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」が中間の位置になっている	“正転”か“逆転”の位置にしっかりと切り替える
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、著しく使用時間が短い	バッテリーの寿命が尽きた ※電池は約500回充放電可能ですが、実際の寿命は使用条件、保管条件により異なります	新しい製品の買い替え時期となります
	本体の寿命が尽きた	新しい製品の買い替え時期となります

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。

弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

株式会社バンテックゼットロジ内

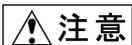
TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



注意

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑦」に指が掛からないように注意しながら、お手入れしてください。

クリーニング

● ツールホルダー内部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

● 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

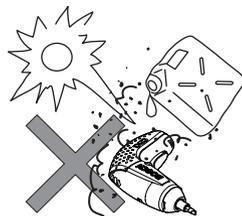


☞ 変色の原因になるベンジンなどの、溶剤を使わないでください。

保管

● ドライバーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



保
お
手
入
れ
と
管

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



BOSCH

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ：<http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00)

*携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤル
のご利用はできませんのでご了承ください。